

基本問題

- ① 1889年に発布された、日本で初めての近代憲法を何というか。
- ② ①の憲法で、主権は誰にありましたか。
- ③ 日本国憲法が公布された年月日を書きなさい。
- ④ 日本国憲法が施行された年月日を書きなさい。
- ⑤ 日本国憲法の3つの基本原理をすべて書きなさい。
- ⑥ 日本国憲法では、国の権力を立法権、行政権、司法権の3つに分けている。このような考え方を何というか。

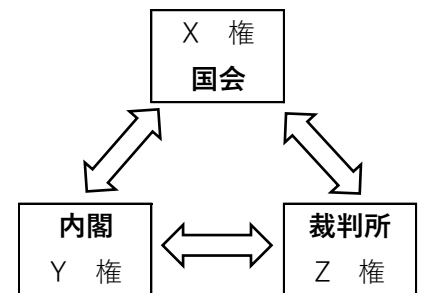
①	大日本帝国憲法	②	天皇	③	1946年 11月 3日	④	1947年 5月 3日
⑤	国民主権、平和主義、基本的人権の尊重 (順不同)					⑥	三権分立

発展問題

資料1

大日本帝国憲法		日本国憲法
天皇	主権	A
神聖なもので、統治権がある元首	天皇の地位	B
天皇が統帥権を持つ	軍隊	戦力を持たず・交戦権を認めず
C	国会	D
E	基本的人権	不可侵で、永久の権利として保障

資料2



- ① 資料1中Aに入る内容で、主権は誰にありますか、書きなさい。
- ② 資料1中Bに入る内容で、次の文の(a)～(c)にあてはまる語句をそれぞれ書きなさい。
天皇は、日本国の(a)であり日本国民統合の(a)であって、この地位は、(b)の存する(c)の総意に基づく。
- ③ 資料1中CとDに関して、それぞれの憲法下で置かれた議院の名称をそれぞれ2つずつ書きなさい。
- ④ 資料1中CとDに関して、日本国憲法下における天皇と国政の関係はどのようなものになりましたか。その内容を「権限」という語句を使って書きなさい。
- ⑤ 次の文は、資料1中Eに関する内容のものである。(d)～(f)にあてはまる語をそれぞれ書きなさい。
人権は、(d)が国民に恩恵として与えた「(e)の権利」であり、法律で(f)されるものであった。
- ⑥ 資料2中の(X)～(Z)にあてはまる語句をそれぞれ書きなさい。
- ⑦ 資料2のような三権分立の考え方を採用している理由を書きなさい。

①	国民	② a	象徴	b	主権	c	日本国民
③ C	衆議院	/	貴族院 (順不同)	D	衆議院	/	参議院 (順不同)
④	(例) 天皇は国政に関して権限を持たないことになった。						
⑤ d	天皇	e	臣民	f	制限		
⑥ X	立法権	Y	行政権	Z	司法権		
⑦	(例) 権力の集中を防いで、国民の人権を守るため。						